

路上実験イベント

なんだかんだ12 ～動くが集まる日～

1. 活動のねらい

私たち神田プレイスメイキング実行委員会は、2023年より地域イベント「なんだかんだ」を通算11回実施してきた。その過程で得られた経験や地域内外のネットワークを生かし、道路や公開空地などのパブリックスペースを活用して、体験・交流・憩いの空間を創出し、エリアの回遊性や滞在快適性を向上させ、人々の神田地域への関心、愛着を高めていきたい。

目的①：神田内外の人々が体験・交流できる楽しい場を創出する。エリアの回遊性及び滞在快適性を向上させ、人々のQOLや地域に対する愛着を高め、神田のコミュニティや経済の活性化につなげていく。

目的②：道路の時間制限駐車区間（パーキングメーター区画）及びモビリティの活用による賑わい・交流の場の創出について、その実現性を検証する。

2. どんな活動を行ったか



「すずらん横丁」では、時間制限駐車区間（パーキングメータ区画）を利用してキッチンカーを設置した。



「すずらんの間」では、神田ポートビル前の道路に畳を敷いて様々な体験プログラムを展開した。



「動くあそび場」では、テラススクエアの公開空地を活用してミニSLや移動式水族館などの子供たちが楽しめる多彩な催しが行った。

3. 活動の成果

- ① 神田ポートビル前では2000人程度の多くの集客があり、「なんだかんだ」の活動の認知が広がってきた。
- ② 車通りや人通りが少ない道路を活用してイベントを行い様々な催しを展開することで、人々が憩い交流し、楽しめる空間を提供できた。
- ③ 公園や空地が少ない街中で、子供たちが遊ぶ場所を提供できた。
- ③ パーキングメーター区画でキッチンカーを複数台設置して街中を訪れる人々の利便性を高めた。キッチンカーによる収益を得られ、地域活動のための収入の多様化を実現した。

4. これからの展開

- ・活動を続けていくための収益源を探りたい。
- ・これまでの成果をPRできるように、冊子などを制作したい。
- ・信頼性を高め、様々な協力を得ながら、持続可能な組織運営を行うために、法人化を目指したい。